

道路の走りやすさを色で表現！ — 走りやすさマップを作成 —

沖縄地方渋滞対策協議会では沖縄県的那覇市、豊見城市、浦添市をモデル地区として、走りやすさマップを作成しました。

◇走りやすさマップとは

○現在の地図では、国道や県道、市道など道路の種類で分類されたものが多く、高速道路以外の道路では道路の種別と走行環境が必ずしも一致しません。そこで、観光交通の支援や道路評価を目的として走りやすさマップを作成しました。

○走りやすさマップの作成は、道路構造に起因する走りやすさ等の走行環境など、道路サービスの「質」を表現することにより、ドライバーのニーズにあった情報を提供し、利便性の向上につなげるものです。

◇特徴は次の通りです。

○道路の「車線数」を線の太さと線の数で表現。

○道路の「走りやすさ」を道幅（車線数）、カーブの大きさ・多さ、すれ違いのしやすさ、歩道の設置状況等で判断し、6つのランクで色分け。

○観光地、主要な渋滞ポイント等運転に役立つ情報を表示。

◇県内の道の駅、県庁、各市町村役場、沖縄総合事務局、南北国道事務所にて配布しております。

◇ホームページでも走りやすさマップを見ることも出来ます。

[道路部門ポータルサイト]→[走りやすさマップ]

<http://www.road.dc.ogb.go.jp/index.html>

◇今後「沖縄全県版」作成の際の参考とするため、マップにアンケートを付けてご意見を伺いたいと考えておりますのでご協力下さい。

沖縄地方渋滞対策推進協議会

平成18年2月27日

問い合わせ先：沖縄総合事務局開発建設部道路建設課

課長 たなか まもる 田中 衛
道路計画調整官 きしゃば まさひで 喜舎場 正秀

電話 098-866-0091（直通）

1. 走りやすさマップとは

「道路の走りやすさ」について、道路の幅、カーブの大きさ・多さ、歩道の有無、すれ違いができるかどうかなどにより、主要な道路を6つのランクで評価したものです。

自動車専用道路 (走りやすさのイメージ)	走りやすさ ランク	走りやすさの分類 
 <p>自動車専用道路で、スムーズな走行が可能</p>	<p>M</p>	
<p>郊外部・山地部の道路 (走りやすさのイメージ)</p>  <p>① 2車線以上の道路で、5km以上にわたって、カーブ・勾配が緩やか。 ② 路肩も広く、歩行者がほとんどいないか、歩道と車道が柵で分離されている。 ③ 主要な道路との平面交差が平均して1箇所/km以下。</p>	<p>走りやすさ ランク</p> <p>とても走りやすい</p> <p>S</p>	<p>市街地部などの道路 (走りやすさのイメージ)</p>  <p>① 2車線以上の道路で、カーブ・勾配が緩やか。 ② 両側に自転車が行ける歩道があり、カーブが緩やか、路肩も広い。</p>
 <p>① 2車線以上の道路で、カーブ・勾配が緩やか。 ② 歩道もしくは広い路肩がある。</p>	<p>走りやすい</p> <p>A</p>	 <p>① 2車線以上の道路で、緩やかでないカーブがある。 ② 両側もしくは片側に歩道があるが、広くない。</p>
 <p>① 2車線以上の道路で、緩やかでないカーブ・勾配が多少ある。 ② 路肩が狭いところがある。</p>	<p>B</p>	 <p>① 2車線以上の道路。 ② 歩道がない。</p>
 <p>① 2車線以上の道路で、急カーブ・急勾配が多い。 ② 路肩が狭いところがある。</p>	<p>C</p>	 <p>① 1車線の道路。 ② 歩道がない。</p>
 <p>① 1車線の道路で急カーブが連続。 ② 路肩が狭い。</p>	<p>走りにくい</p> <p>D</p>	

2. 普通の道路マップと走りやすさマップの比較

普通の道路マップでは、同じ国道に見えても走りやすさで評価するとまったく異なるランクとなります。

普通の道路マップ



普通のマップでは、同じ国道
(国道323号と国道263号)

走りやすさマップ



走りやすさで考えると全く異なる
ランク付けとなる。